

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成24年4月1日 ～ 平成28年3月31日
3. 業務の範囲	(1)ミュージアムの事業の実施に関すること (2)ミュージアムに観覧及び利用の許可に関すること (3)観覧料、利用料金に関すること (4)施設等の維持管理に関すること (5)減免対象者の利用に関すること (6)その他の業務

採点表		評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	委員会採点	分析、評価、指示等	得点	委員会得点
運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	-	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点							-
	②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	85%未満 2～0点		・24年度 延べ人数 10,962人 ・25年度 延べ人数 11,608人 24～25年度平均延べ人数11,285人 ・26年度 延べ人数 16,933人 24～26年度平均延べ人数13,168人 ・27年度 延べ人数 10,852人 比較82% ・28年は国際陶磁器フェスティバルとの共通チケットにより来場者の増となっているため、24～25年度平均と比較すると、96%であり、指定期間中の年間入場者数1万人以上をキープしている。会議研修室は黒板を取り外し壁紙を白くすることでスクリーンとして投影したり、会議だけでなく展示室としても使用できるようになった。会議研修室の利用率1.1%増(H26利用률=168H/310日*8H)*100=6.8%、H27利用률=194H/308日*8H)*100=7.9%)	4点			
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	-	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点							-	
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	③自主事業の企画・運営・実施(15点)	30	仕様書以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりよくなる:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	・企画展 7回開催。「精緻なる青い葉ー銅板転写の技法」美濃に生きた古瀬戸古瀬戸系美術陶器窯と瀬戸美濃大窯の成立と展開」「美濃陶芸の明日2015」光庭HKA&R&NWA2015伊勢俊見・高山健一展」「精進館エゴでモダンなやきものがある!」天道へのやきもの美濃の蔵骨壺と骨壺のいま」「和の西渡航」、このうち1回は企業(東信)とのコラボ企画。 ・愛贈記念展 1回開催。「綯間一大吉窯」 ・多治見市文化財保護センターと連携し、移動展 3回開催。「やきもの形ー多治見の古代から中世ー」ほか ・収蔵品展示 2回開催。「志野の絵もよう」「幻の器に出会う旅」 ・講演会、シンポジウム、ワークショップ、お月見コンサートなど12回開催 ・その他ギャラリートーク、学社連携事業	期待以上 14点		・企画展では魅力的な中庭を活用した初めての屋外展示「光庭展」を開催し、来館者に好評であった。また、「天国へのやきもの」では陶磁器製の蔵骨壺や骨壺と言ったこれまでに取上げられなかったユニークな展示を実施、学術的な講演会や陶芸家らによるシンポジウムなど一般の方、業界関係者、陶芸愛好家、研究者などいろいろな立場から求められる多様なニーズに対応することにより、多くの来館者を確保している。 ・常設展示は、美濃焼の歴史の流れがよりわかりやすく展示されている。 ・学芸員自らの質向上のため、スタッフ向け公開研修講座を開催。他施設の学芸員の参加もあり、貴重な学びの場を共有できた事は評価できる。 ・大学生や留学生の見学時の解説と説明、小中学生の卒業記念イベントでの出張指導、小中学生対象の土曜講座では応募者多数のため抽選となる人気であり、学校教育関連企画の幅を広げた点は評価できる。	28点		
		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	週に一度の清掃委託しているほか、毎日職員が清掃活動を実施している。	10点			
		②保守・点検			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	自家用電気工作物管理の月例点検として年4回、空調機器設備保守点検を年4回実施				
		③保安・警備			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	日中は、目視及び監視モニターによる警備、夜間は機械警備を委託している。				
		④小規模修繕			①玄関自動ドアの鍵を交換②和式トイレの水洗ハンドルレバー交換③駐車場内屋外カバーの交換④空調設備クーリングタワー配管修繕⑤駐車場内屋外灯カバー⑥多目的トイレ壁面剥離の修繕⑦駐車場内屋外灯ガラス裂傷修繕⑧ガラス交換	適正(普通) 2点	①～⑦のすべて1件30万円以下のため、仕様書により指定管理者負担とした。				
⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	開館日に見回りを行い、来場者の安全に努めている。								
(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	ファイリングシステムを導入し、キャビネットを使用し保管することで誰でも文書が探せるようになっている。	10点				
	②環境への配慮			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	古封筒や裏紙を利用している。					
	③バリアフリー			身障者用駐車場を新設	適正(普通) 2点	エントランススロープに近い位置に身体障害者用駐車場を設置。					
	④備品管理			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	市保有備品について、整備済。					
	⑤個人情報保護			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	・個人情報の記載された紙類は、鍵付のキャビネットを使用し保管している。 ・個人情報のデータは極力持ち出さないなど、個人情報保護に努めている。					
	⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	適正に実施されている。	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし		0点			
当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入31,810,499÷支出32,884,968×100=97%	100%未満 3点		3点				
より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・企画展においてアンケートを実施。 ・随時、セルフモニタリングを行っている。 ・スマートフォン対応のホームページを実施。	期待以上 10点	・セルフモニタリングで要望のあった、ショップにおけるカード決済及び来店での地元の菓子の要望を実施。 ・スマートフォンやタブレット端末の普及や海外からのアクセスに対応するホームページをリニューアルした。	10点			
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	適正に実施されている。	苦情なし・適正(普通) 4点	・苦情なし	4点			
その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	遅れや不備はない	遅れ・不備なし 減点なし			0点			
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり・減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点			
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・良好な管理がなされている。	合計84点	良好	